

名称 EDC (Environmental Data Center)

日本語名 環境データセンター

親機関 National Board of Waters and the Environment

住所 National Board of Waters and the Environment, P.O. Box 250, SF-00101 Helsinki

国名 FINLAND

電話 — — —

ファックス 358-0-731-4280

---

1. タイプ：国際的データセンター

2. 地理的範囲：フィンランド、北欧地域

3. 目的

EDCは1988年フィンランド水・環境庁の一部門として設立された。EDCの活動は主として政府から資金援助されており、環境省と国際機関が活動について指導助言を行っている。EDCの目的とするところは、データを系統的に整理し、環境に関するデータと情報を提供・普及することである。研究は他で実施されるが、結果はEDCのデータベースに蓄積される。EDCは国連やECの統合モニタリング欧州パイロット計画（Economic Commission for Europe's Pilot Programme on Integrated Monitoring）の国際的データセンターとしての役割を担う。EDCはまたバルト海保全のヘルシンキ委員会（Helsinki Commission on Protection of the Baltic Sea, HELCOM）の国際的データセンターとしての役割も果たしている。統合モニタリングとバルト海モニタリングのデータベースは加盟国に開放されている。

4. データ管理

EDCのもつ環境データシステム（EDS）は、研究、モニタリング、汚染制御、計画と環境評価のために用いられるデータベースからなり、環境担当部局の情報サービスを改善することを目的としている。

5. 協力関係

EDCは北欧閣僚会議（Nordic Council of Ministers）の一部のプロジェクトを担当する。またエストリアとロシアの近隣地域2国間協力を行っている。EDCは統合モニタリング計画の会合、HELCOM（バルト海モニタリング）、北欧地域の協力に関した会を開催する。

6. 参考文献

HEM, 1990; A Survey of Environmental Monitoring and Information Management Programmes of International Organizations